

平成22年度「JCCPプログラムセミナー」開催



セミナー参加者とJCCP スタッフ

平成22年7月7日(水)から14日(水)の8日間にわたり、「JCCPプログラムセミナー」(TCJ-1-10)を開催しました。当セミナーは、産油国関係会社のJCCP研修窓口部門の責任者を1週間程度日本に招聘し、実際に研修生が日本でどのような研修を受けているのか、日本文化・歴史に触れる機会を含めて体験し、同時にJCCP事業内容について個別に討議し、今後の研修事業に役立てることを目的としています。

1. セミナー参加者

中東からイラク・オマーン・イエメン、アフリカからスーダン、アジアからはインドネシア・マレーシア・ベトナム、その他地域からはカザフスタンの計8カ国12名の、JCCP研修窓口部門の責任者の方々、及び組織内において人事研修部門を統括する立場の方々参加了。

2. セミナー実施内容

(1) JCCPレギュラーコースの体験

JCCP研修生が、実際にどのようなプログラムを受けているのか、レギュラーコースの全体の流れを体験してもらうため、プログラム開始前に行うオリエンテーション・開講式・アドミガイドンス、そして閉講式を、通常と同じやり方で実施しました。また、講義や実地研修・文化・歴史研修も体験しました。

(2) Total Productive Maintenance (TPM) 等についての講義・実地研修

昨今、日本が生み出した企業体質作りについてTPM・小集団活動等の研修要望が増えていることから、今年度の当プログラムにおいては、「戦後の日本経済の発展と日本的管理

手法」及び「石油会社におけるTPM活動」についての講義を行い、実地研修先であるコスモ石油(株)坂出製油所において、製油所での実際の小集団活動について紹介頂きました。事前にJCCPで受けた講義と関連づけた質問が参加者からあり、参加者にとって日本の石油会社の企業体質作りについての理解を深めるよい機会となりました。



コスモ石油(株)坂出製油所

(3) 人材開発プログラムの情報交換

8カ国12名の参加者が、「自国の人事開発の現状とJCCPに望むもの」という内容で、1組織約20分のプレゼンテーションを行いました。この時間はJCCP職員のみではなく、参加者とJCCP会員企業研修担当者との交流の場となるように、事前に案内しました。

各国各組織の人材育成システム、プログラムについてのプレゼンテーションに対して、「参加者同士活発な質疑応答がな

され、大変良い情報交換ができた」との声が参加者より多く挙がりました。

このプレゼンテーションを通して、各国の人材育成プログラムを把握できました。また、全ての参加国から、JCCP への研修事業に対する期待が寄せられました。同時に改善点の指摘もあり、今後の課題となりました。



プレゼンテーションに聞き入る参加者



プレゼンテーション風景

(4) 研修計画説明と討議

今年度及び次年度の、レギュラーコースとカスタマイズドプログラムに関する説明を各国参加者に個別に行い、詳細な要望を聞くと同時に、JCCP からの要望も伝え、相互で討議する機会をもちました。



個別討議

3. まとめ

中東諸国は言うに及ばず、それ以外の産油国との関係の重要性がさらに増している現状で、今年度の当プログラムへ、初めての参加呼びかけを数カ国にし、それらの国々からは参加の快諾を得ました。

JCCP 窓口担当者との face to face での意見交換を実施したことにより、相手国のニーズ、その背景をさらに詳しく聞くことができ、各参加国の要望をベースとして実施する、カスタマイズドプログラムについての案件・詳細内容等を、具体的に話し合うことができたことは大きな収穫でした。

世界的な流れではありますが、ほとんどの国から環境管理・安全管理・保全をテーマにしたプログラムの要望が出ました。これらのテーマをどのようにプログラムに反映していくか、JCCP 研修コースとしてアピールしていくかが、今後の大きな課題のひとつになることをさらに認識しました。

最後に、参加者の方々は人事・研修部門担当者であることから、研修プログラムの企画、運営についての難しさを経験しているためか、JCCP プログラムの運営についても理解が早く強い興味を示してくれました。それに加えて、全ての面において大変協力的であり、プログラムをスムーズに遂行することができたことは、参加者全員のお蔭であり感謝したいと思います。

また、コスモ石油(株) 坂出製油所の皆様には、ご多忙の中、暖かいご対応をいただき、改めて深く御礼申し上げます。様々な面で当プログラム実施のために御協力頂きました関係者の皆様にも、この場をお借りして御礼申し上げます。

(業務部 尾内 三永子)